

社宅等の移動は社員の意見を尊重せよ！ コミュニケーションに名を借りた 管理者の暴言は許さない！

「社宅等の再配置について」「平成21年度社員教育について」 業務委員会開催

本日、本部は業務委員会を開催し「社宅等の再配置について」「平成21年度社員教育計画について」会社から説明を受けました。社宅等の整備については、①建替え、②その他集約計画、③関係者への説明、④移転経費の説明がされました。

また、引き続き「平成21年度社員教育について」は、平成21年度の主な取り組みとして、①新入社員研修の確実な実施と技術の円滑な継承、②新しい人事・賃金制度の実効性を高めるコミュニケーションの充実、③小集団活動方針の一層の定着、研修計画等の説明があり、議論をしました。

《社宅等の再配置について》

組合：今回の再配置で統廃合は完了するのか。

会社：ほぼ完了ということである。

組合：今後の再配置の計画はあるのか。

会社：今後の計画があれば、前広に説明する。

組合：地区別に社宅の戸数は何戸あるのか。

会社：東京地区で約800戸、静岡地区で約700戸、名古屋地区で約1,100戸、関西地区で約300戸、全体として約3,000戸である。

組合：現在の全体の入居率はどうか。

会社：67%である。

組合：現在の戸数は单身・寮・社宅では何戸か。

会社：6,900戸で、再編後は6,300戸になる。

組合：戸数少なくなっているがどうしてか。

会社：今回の再編を前に社宅を出て行く人がいる。单身は増えている。

組合：入居待ちはあるのか。

会社：ない。場所を選ばなければいつでも入居できる。

組合：リニア山梨実験線センター付近に新に単身用社宅・独身寮60戸を建設するが、そんなに必要なのか。

会社：60戸では足りないので借上をしている。一時的なものである。業務が無くなれば順次縮小することとなる。

組合：リニアの開業を目指した要員の配置のための社宅・寮なのか。

会社：リニアの開業とは関係はない。

組合：新しく建替える社宅の間取りはどうなるのか。

会社：従来と同じ3DKと3LDKとなる。

組合：単身及び独身寮の広さは何㎡か。

会社：単身者用は23㎡で、独身寮は15㎡である。

組合：エアコンが設置されているが、エアコンは設備料が5,000円で高すぎる。設置は個人の希望にはならないのか。

会社：完全装備であるのでできない。使用料は5年ごとに下がる。

組合：それでも高すぎる。選択ができるようにすること。

今回の社宅等の再配置にかかる費用はいくらか。

会社：ここでは資料がないので分からない。

組合：社宅・寮の移動により通勤時間が延びることになる者もあることから、説明会で充分説明をすること。

会社：了解。

社宅・寮に居住されている組合員のみなさんで、問題点・疑問点等がありましたら本部まで連絡をお願いします。

《平成21年度社員教育計画について》

組合：平成21年度の主な取り組みとして、「新入社員研修の確実な実施と技術の円滑な継承」とあるが、具体的にはどういうことか。

会社：新入社員は過去最多となる。即戦力とするためにも、規律、チームワークの価値観、安全意識などの教育を実施する。また、技術継承として、トレーナーを主任クラスから選び、トレーナーの育成を行う。

組合：「新しい人事・賃金制度の実効性を高めるコミュニケーションの充実」とは具体的にはどういうことか。

会社：中堅、主任、新任各階層のところでやっている研修で、平成20年度から管理者を対象としたセミナーも開催している。これは、部下の能力を引き出すためには、対話が必要という考えで、コミュニケーションの充実をはかるものである。

組合：職場でコミュニケーションがとれているという認識はあるか。現場によっては、現場長が社員に暴言を吐いている。

会社：会社はやっていない。叱咤激励はあるかもしれない。

組合：例として、癌の手術をして職場復帰した組合員に「死ぬ気でやれ」という管理者がいた。許されないことだ。

トータルの講座数、日数、受講者数はいくつか。

会社：258講座、延べ日数105,778日、延べ人数10,515人である。新入社員が増加した分、日数、受講者が増えている。

組合：E L、D L養成は行うのか。

会社：要員が足りているので必要ない。

組合：乗務員養成についてはどうなっているのか。

会社：乗務員養成計画で説明する。

組合：三島研修センターに庁舎を新築するというが、受講に支障はでるのか。

会社：使用していない実習線のところに庁舎を建てるので支障はない。

組合：駅など協力会社（SMTなど）と同じ仕事をしているが、その社員の教育はどうしているのか。

会社：基本は各協力会社が教育を行っている。

組合：教育期間中、現場では要員が足りなくなる。時期を考えるべきだ。

会社：多客期は避けている。

組合：今回は社員教育についての一覧表を提示していないが、提示はしないのか。

会社：他組合も含め、追って配布する。

組合：最後に改めて言うが、管理者による暴言・パワーハラスメント・セクシャルハラスメントが発生している。安全・安定輸送のためには、コミュニケーションが必要という認識は一致するが、管理者の言動はコミュニケーションとは言えない。しっかり管理者を指導することを強く要請する。

職場では、多くの管理者による問題が発生しています。教育・研修は、このような問題点を撲滅していくためのもです。本部は、今後も問題等があれば申し入れをしていくこととします。

以 上